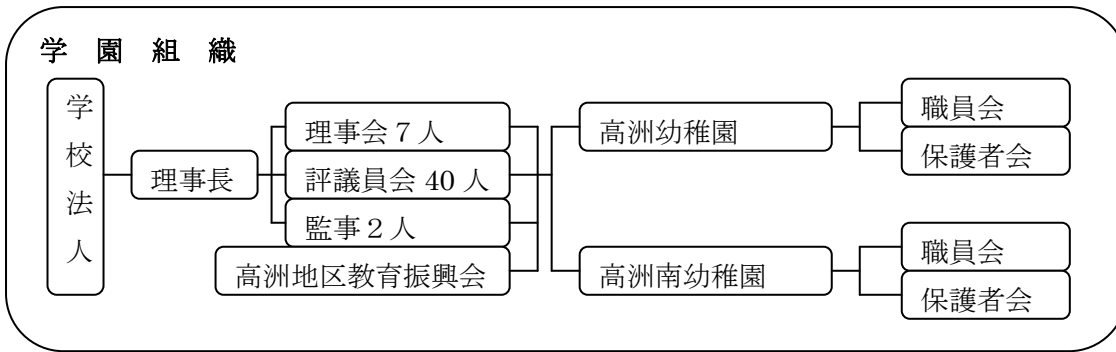


地域の幼稚園 活気溢れる楽しい幼稚園づくりをめざして



建学の精神

お釈迦様（誕生仏）の示されている「天上天下唯我独尊」ということばから、かけがえのない尊い命としての一人ひとりを大切に、正しく逞しく人間生活を営むための基本的なもの

- (1) 布施…思いやりの心
- (2) 忍辱…我慢する心
- (3) 精進…がんばる心
- (4) 持戒…ルールを守る心
- (5) 禅定…おちついて振り返る心
- (6) 智慧…善悪の判断のできる心
- (7) 和合…仲よくする心

この幼児期にあらゆる場を通して数多く体験させ、個の基礎的確立をはかる。

教育目標

- すなおな子**
- ・はい、ありがとう、ごめんねが言える
 - ・生活のルールを理解し守れる
 - ・思いやりがある
 - ・感性豊かである

- たくましい子**
- ・我慢強い
 - ・最後までやりぬく
 - ・意欲的に進んでやる
 - ・丈夫な身体

- かしこい子**
- ・善悪の判断ができる
 - ・人の話をよく聞く
 - ・よく考えて話す
 - ・よく見る
 - ・自分なりに工夫する

具体目標

- ・だれとでも仲よくあそべ、思いやりのある子
- ・生活に必要な習慣や態度を身につける子
- ・体を動かして思いっきりあそぶ子
- ・自分で考えて最後まで頑張れる子
- ・人の話をよく聞き、相手にわかるように話す子

- 研修目標**
- 夢中になってあそぶ子を求めて
友だちとの関わりが育つための援助や配慮
- ・子どもの良さを見つける
 - ・自己発揮の場を確保し、個の存在感を培う
 - ・個の育ちを見届ける

学年目標へ

子どもにとっての遊びを大切に、その子の個性（よいところ）と感性、発想、考え方を大切に培い、個々の思いや考えが十分発揮（自己発揮）できるように、教師は常に幼児の活動意欲をそそる環境づくりに、工夫を凝らしている。感動、協力、工夫、継続、向上のある保育を目指す。園行事を生活の節として、またうねりとして位置づけ、保護者の支援を仰ぎながら、楽しい思い出となるような環境設定をし、またその中に個々がいっぱい参加できる場を意図的に設定し、個の変容をはかるための支援をしていく。

園行事について

- ・成長の節としての行事…始業式 入園式 誕生会 終業式 7才のお祝い 卒園式
- ・自ら創造的に取り組む行事…七夕まつり 夏まつり 運動会 お店屋さん週間 生活発表会
お正月あそび 作品展 豆まき ひなまつり
- ・見聞や経験をひろめる行事…春、秋の遠足 親子雪見遠足（年長） 餅つき お別れ遠足
- ・その他 健康安全にかかわる行事 食育にかかわる行事等

基本的な生活習慣の確立

高洲すこやか3か条と合わせ生活10か条を中心に生活習慣の徹底をはかる

- ①履物をそろえる
- ②返事や挨拶が言える
- ③部屋の中では静かに遊ぶ
- ④順番を守る
- ⑤後片付けができる
- ⑥なんでも最後までがんばる
- ⑦歯磨き、手洗い、うがいができる
- ⑧人の話を最後まで聞ける
- ⑨自分の考えを人に言える
- ⑩友だちに親切ができる

教師としてよりよい幼児教育を作り出すために

<教師の子どもを育てる目>

- ①個のよさを捉える目
- ②個の活動、行為の意味を理解する目(共感)
- ③個の発達する姿を捉える目
- ④集団と個の関係を捉える目
- ⑤個を見直す目(いつも新鮮なまなざしで)
- ⑥個の出している信号を鋭く捉える目
- ⑦個の安全を確保する目
- ⑧個の立場に自分を置き換えてみる目
- ⑨個に安堵感、信頼感をもたせる慈しみの目
- ⑩自分の保育を振り返って見直す目

本年度の経営、教育方針における重点目標

戸外・運動あそびの充実

・幼児体育について外部指導講師の指導を仰ぐ。昨年の実績を踏まえ、月2～3回の正課実施を週1回に増やし、心身にわたる子ども達の発達成長をより意識し、意欲の向上をはかりました。放課後体育教室(希望者週1回)を昨年に続き開講しました。

子育て支援の充実

・家庭との連携を念頭に置き、保育時間や満3才児保育、預かり保育、そして未就園児対応にも工夫をし、より子育て支援を進める努力をいたしました。

安全・健康教育

防災訓練 …6月より毎月(地震、火災)を計画に基づき年間を通して実施
自主防災組織や消防署との連携

防犯訓練 …年3回(学期毎)不審者対応として実施 警察犬見学、交流体験(2月)

安全点検 …年1回業者による遊具、砂場点検 毎月教職員による施設設備自主点検

交通安全 …交通教室年2回の実施(藤枝警察署交通指導員、交通安全協会協力)
登降園時や園外散歩時等の指導と交通安全への意識づけ、保護者への呼び掛け

教職員健康診断 …毎年4月実施(保健センター)

園児検診 …内科、歯科、眼科5～6月中に実施、蟻虫検査、その他園内での視力検診、身体測定

健康生活習慣 …正しい生活習慣を身につける。食後の歯磨き、感染予防対策としての手洗い、うがい、手指消毒の習慣化、マスク着用等 幼稚園閉鎖等への予防対応

食育

手作りお弁当(週1回)給食(週4回)の食事指導

咀嚼力やマナー定着のための支援の中にも、ゆったりとした雰囲気の中で食事ができるよう環境設定し、食事への楽しみと感謝の気持ちが育まれるよう工夫し、給食メニューの充実と安全管理への対応にも心掛けていく

菜園での簡単な野菜の栽培と収穫の喜びを味わう行事

じゃがいも、たまねぎ、さつまいも等 カレー作り 蒸かし芋、もちつき等
JA女性部等地域との交流 キャベツ・ブロッコリ等植栽体験

特色教育

年長児鼓隊教育

子ども自らが主体的に取り組めるよう援助し達成感を与えたい。リズム感を養いながら同時にやりぬく力、協調する力、我慢する力を獲得したい。6月～10月 内外の運動会にて発表

年長児英語教育

あそびの中で無理なく英語に親しみ、グローバル化社会に対応すべく言語力獲得への小さな芽を育てることを目的とし、英語講師(神谷俊郎先生)による毎週各クラス30分、年間31回のレッスンをいただきました。

高洲幼稚園…月曜日午前中 高洲南幼稚園…金曜日午前中

カナダ人講師による年2回のネイチャー体験を実施 放課後英語教室(年長、中児希望者)の開講

外部講師による体育指導

年長、中児を中心に週1回、年間31回の正課指導 放課後クラブ(年長、中児希望者)

特別支援教育

教育委員会、保健センター、児童課（子ども家庭相談センター）ガゼルの森との連携

発達支援コーディネーターの養成と配置、療育研修への参加、巡回相談、保護者面談、就学指導検査等、教育委と保護者の仲介 行政機関や療育機関との連携の中で支援を行ないました。

子育て支援

満3才児保育の実施

5月より満3歳に達した子どもの保育を随時受け入れ開始 子どもの実態に応じた保育を実施

年間を通した預かり保育の実施（土、日を除く）による就労支援

平日…早朝預かり、放課後6時まで 長期休業…朝7時半～午後6時まで

未就園児の幼稚園見学、園庭解放日を設定

6月より、月1～2回実施 高洲幼稚園…アンパンマンの会 高洲南幼稚園…ぷうさんの会

家族参観日・自由参観日の設定

幼児教育へのより広い理解を求め、父親、家族への参観と任意参観の機会を設ける

おやこんぼ事業

全日本私立幼稚園連合会子どもがまん中プロジェクト事業 全県事業として「おやこんぼ」を実施。藤枝市協会としても連携、ノーテレビデーと合わせ、親子の絆を深めるための啓発事業として小中学校との連携の中に毎月15日実施（平成23年より）、のぼり旗掲示 できたかなカード使用

地域及び小中学校との連携

- ・理事会（地域から選任）、評議員会（地域代表、卒園生、学識経験者により構成）の開催
- ・教育振興会、地区社協との連携…11/9 7才お祝い式、11/26 青少年健全育成大会、7/16 3世代ふれあいイベント
- ・地域行事への参加…運動会（10/16 第二、第三自治会）、地区ふれあい祭り（11/6 高洲地区、1/15 第四自治会）等
- ・小中学校との交流研修会への参加（6/17 高洲小学校開催）、学校評議員会への参加 就学指導 小学校体験、保幼小連絡会、教育を語る会 高洲中学校2年生職場体験学習の受け入れ 5月10日（火）～12日（木）
- ・学校関係者評価委員会の開催
- ・高洲地区安全安心まちづくり推進協議会との連携

保護者会活動

- ・総会、研修会の開催、年間を通した諸行事へのサポートや奉仕作業としての内外清掃協力等 地域行事への参加、教育活動への支援等